

新着図書からおすすめの5冊



毎週火曜日は、新着図書の配架日です。本日は、6月12日（火曜日）の新着図書の中からおすすめの本を紹介します。インターネット予約・貸出は、6月19日（火曜日）からです。

『24歳の僕が、オバマ大統領のスピーチライターに?!』

デビッド・リット／著、光文社／刊、請求記号：312.5/L,71

内容：歴史に残る名演説の舞台裏とは？「大統領の笑いのミューズ」と呼ばれ、2009年からオバマ大統領のスピーチのジョークを担当するようになった著者が、大統領の素顔とホワイトハウスの内幕を描く。 著者紹介：動画サイト『ファニー・オア・ダイ』ワシントンオフィスのヘッドライタープロデューサー。オバマ前大統領および大統領上級スタッフのスピーチライター特別アシスタントを務める。

『3000万語の格差』

ダナ・サスキンド／著、明石書店／刊、請求記号：376.9/Su,78

内容：算数、読み書き、粘り強さ、思いやり…。人生の基礎は3歳までの言葉環境でつくられる！言葉の家庭間格差の問題と、言葉の貧困が引き起こす問題に対して、家庭や園では何をすればよいのか、解決方法を具体的に示す。

著者紹介：シカゴ大学医科大学院・小児外科教授。同大学小児人工内耳移植プログラム・ディレクター。

『人間の偏見動物の言い分』

高槻 成紀／著、イースト・プレス／刊、請求記号：480.4/Ta,55

内容：キツネは“ずるい”、タヌキは“マヌケ”…。そのイメージにはワケがあった！動物の「ステレオタイプ」はどこから生まれたのか。生態学者がその起源と変遷、そして「ヒトと動物の関係」をひもとく。

著者紹介：1949年鳥取県生まれ。東北大学大学院理学研究科修了。理学博士。麻布大学いのちの博物館上席学芸員。専攻は生態学、動物保全生態学。著書に「都会の自然の話をお聴く」など。

『パンの科学』

吉野 精一／著、講談社／刊、請求記号：588.3/Y,92

内容：小麦粉、イースト、水、塩だけで、美味しいパンができるのはなぜか？生地をこねる、発酵させる、叩く、成形する、焼くといった、それぞれの工程の美味しさを生むメカニズムを、パンのよもやま話をまじえて解説する。

著者紹介：1956年大阪府生まれ。Kansas State University農学部穀物学科卒業。辻製菓専門学校製パン特任教授。著書に「パン「こつ」の科学」など。

『絵を読み解く絵本入門』

藤本 朝巳 ほか／著、ミネルヴァ書房／刊、請求記号：726.5/F,62

内容：どのようにして「絵」を読むのか？絵本の「絵を読み解く」理論と分析を、海外・日本の作品の読解を通して体系的、網羅的にわかりやすく解説する。「宮沢賢治-宮沢賢治の童話絵本をめぐって」など、エッセイ5編も収録。

著者紹介：1953年生まれ。フェリス女学院大学文学部教授。

佐賀県立図書館 〒840-0041 佐賀県佐賀市城内二丁目1-41

Tel 0952-24-2900 Fax 0952-25-7049 E-mail saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp